

障がいがあっても 自分らしく生きていく！

「花きりん」の花言葉は「自立・独立」です。

私たちは、地域の方、障がいのある方やそのご家族、そして支援機関、医療機関など様々な方とコラボレーションしながら、障がいを持つ方が自分らしく安心して生活でき、人生の目標に向かって生きることを支援していきます。

生活面の支援（服薬管理、睡眠時間、食生活改善など）を必要としている方には、訪問看護事業や相談支援事業とも連携した丁寧で幅広い支援を行っています。

また、同じ悩みをもつご家族の交流の場として家族会の開催など、地域の課題と向き合い地域貢献を目指しています。



訪問看護ステーション「ナース花きりん」



「あんなことがしたい」という気持ちや悩みに寄り添いながら、看護師や作業療法士が定期的に訪問し、サポートします。

相談支援センター「ハート花きりん」



自分らしく生き活きた生活が送れるよう計画的なサービス利用のための相談支援や、地域移行支援・地域定着支援の相談に応じています。

家族会「きずな花きりん」



精神障がいをご家族にお持ちの方が、同じ境遇の方達と話しができる定例会を毎月行っております。一人で抱え込まず一緒に不安を解決していきましょう。



〒134-0083 東京都江戸川区中葛西6-10-7 江戸川ビル1階

事業所番号 1312301979

営業日 月曜～金曜（祝日・年末年始除く）

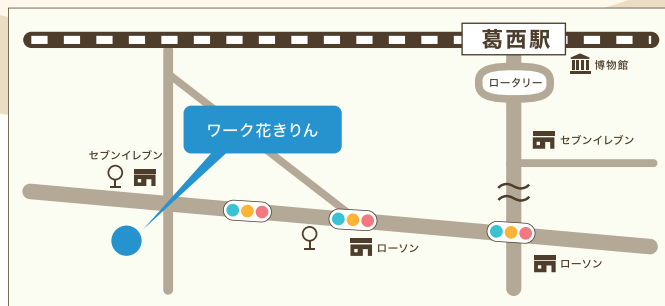
営業時間 8:30～15:30

☎ 03-6808-1670

☎ 03-6808-1675 (Fax)

✉ work-hanakirin@collaboedogawa.net

ホームページ <https://www.collaboedogawa.net/>



NPO法人コラボエどがわ

就労継続支援B型事業所

ワーク花きりん

精神（発達）障がいをお持ちの方たちが、主体的に生きていくことができるよう応援し、安心して生活ができる地域づくりを目指します。



こんなお悩みありませんか？

仕事の練習ができる
場所に行きたい！

他人とコミュニケーションを
とる練習をしたい

これから自分で独立して
生活していきたい

同じような悩みを
持っている人の
話を聞いてみたい

仕事をしたいけど
どうしたらいいか
分からない



ワーク花きりんの就労支援

ワーク花きりんでは仕事をしたいけれど、まだ自信がない、そんな方々が、仕事の練習の場として通所しています。

花きりに通うことで、生活リズムを整えたり、コミュニケーションの練習をしたり、体調の管理をしたりしながら、将来的には就労を目指して頂ければと思います。

ワーク花きりんでのお仕事

その1 室内作業



メンバーの適正とご希望を聞き、各作業を実施しています。

- ・内職（封入封緘、丁合など）
- ・事務作業（福祉タクシー券）
- ・自主製品（レザークラフト）

その2 施設外就労



スポーツ施設の環境整備、トイレ清掃等を主に実施しています。

- ・葛西臨海球技場
- ・江戸川区陸上競技場
- ・江戸川区球場 など

スケジュール

－週間スケジュール

	月	火	水	木	金
【第1部】 8:30～10:30 【第2部】 11:00～13:00 【第3部】 13:30～15:30	室内作業	室内作業	室内作業	室内作業	室内作業
球場清掃 10:00～12:00		施設外作業		施設外作業	施設外作業

※土日祝日・年末年始はお休みです。
※スケジュールが変更になる場合があります。

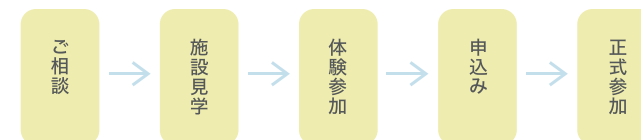
－各部のスケジュール（第1部の場合）

【第1部】 8:30～10:30 入場 8:15より	● 8:30～8:35	ラジオ体操
	● 8:35～8:40	ミーティング
	● 8:40～9:25	作業
	● 9:25～9:35	休憩(10分)
	● 9:35～10:20	作業
	● 10:20～10:25	片付け・清掃
	● 10:25～10:30	終礼
・【第2部】 11:00～13:00 / 入場 10:45より ・【第3部】 13:30～15:30 / 入場 13:15より ※各部、作業内容は同じとなります。 ・球場清掃 10:00～12:00		

ご利用の流れ

まずはお気軽に医療機関、担当保健師、もしくは私どもへご相談下さい。

お手続きなどのサポートも行わせていただきます。



ご利用にあたって

01 ご利用料

原則1割負担ですが、制度により上限が決まっていますので、上限額の範囲内での負担となります。

02 交通費

実費負担となります。なお、一定の要件を満たしての方には、交通費の補助金をお出ししています。

03 サポート

服薬管理、睡眠時間、食生活の改善など生活面の支援が必要な利用者の方には、訪問看護や相談支援も合わせてご利用可能です。